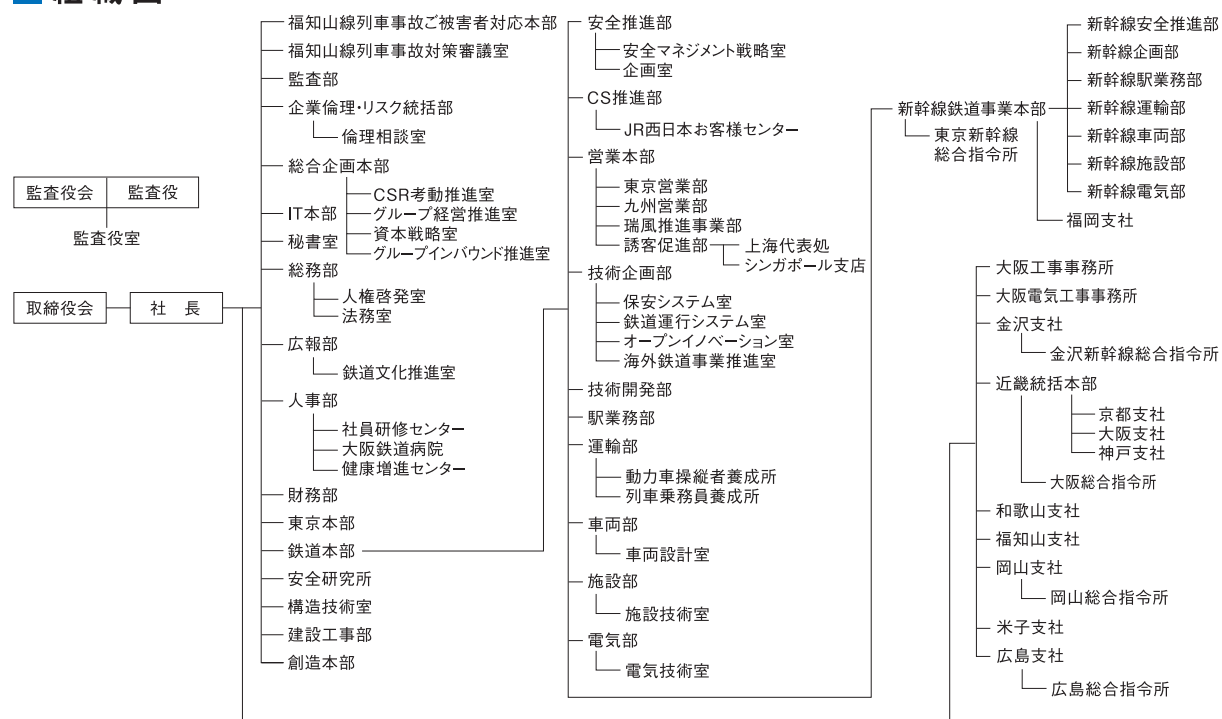


## ■ 会社概要 (2018年4月1日現在)

社名	西日本旅客鉄道株式会社 West Japan Railway Company	営業収益	15,004億円(連結) 9,762億円(単体)
所在地	〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号	営業利益	1,913億円(連結) 1,443億円(単体)
代表取締役社長	来島 達夫	社員数	28,383人(単体)
設立	1987年4月1日	子会社数	153社(うち連結子会社64社)(2018年3月31日現在)
資本金	1,000億円	鉄道	
発行済株式数	193,735,000株(2018年3月31日現在)	キロ数	4,900.6km
株主数	144,696名(2018年3月31日現在)	新幹線	812.6km(2線区)
主な事業内容	1. 運輸業	在来線	4,088.0km(49線区)
	2. 流通業	駅数	1,169駅
	3. 不動産業	車両数	6,498両
	4. その他		

## ■ 組織図 (2018年6月1日現在)



## ■ 主な事業所

●本社	〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号	新幹線鉄道事業本部	〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目5-15 新大阪セントラルタワー南館8F
東京本部	〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目4-1 新国際ビルディング9F	福岡支社	〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1-1 新幹線博多ビル6F
●支社		和歌山支社	〒640-8343 和歌山市吉田94-1
金沢支社	〒920-0031 金沢市広岡3丁目3-77 JR金沢駅西第1NKビル	福知山支社	〒620-8504 福知山市駅前町415
近畿統括本部	〒532-0003 大阪市淀川区宮原4丁目3-39 大広新大阪ビル	岡山支社	〒700-0023 岡山市北区駅前町2丁目1-7
京都支社	〒601-8411 京都市南区西九条北ノ内町5-5	米子支社	〒683-0036 米子市弥生町2
大阪支社	〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町1丁目2-12	広島支社	〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目8-21
神戸支社	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目3-2		

## 西日本旅客鉄道株式会社

〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号  
http://www.westjr.co.jp/

## JR西日本お客様センター

0570-00-2486 [有料] ※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。  
078-382-8686 [有料]  
(営業時間/6:00~23:00/年中無休)

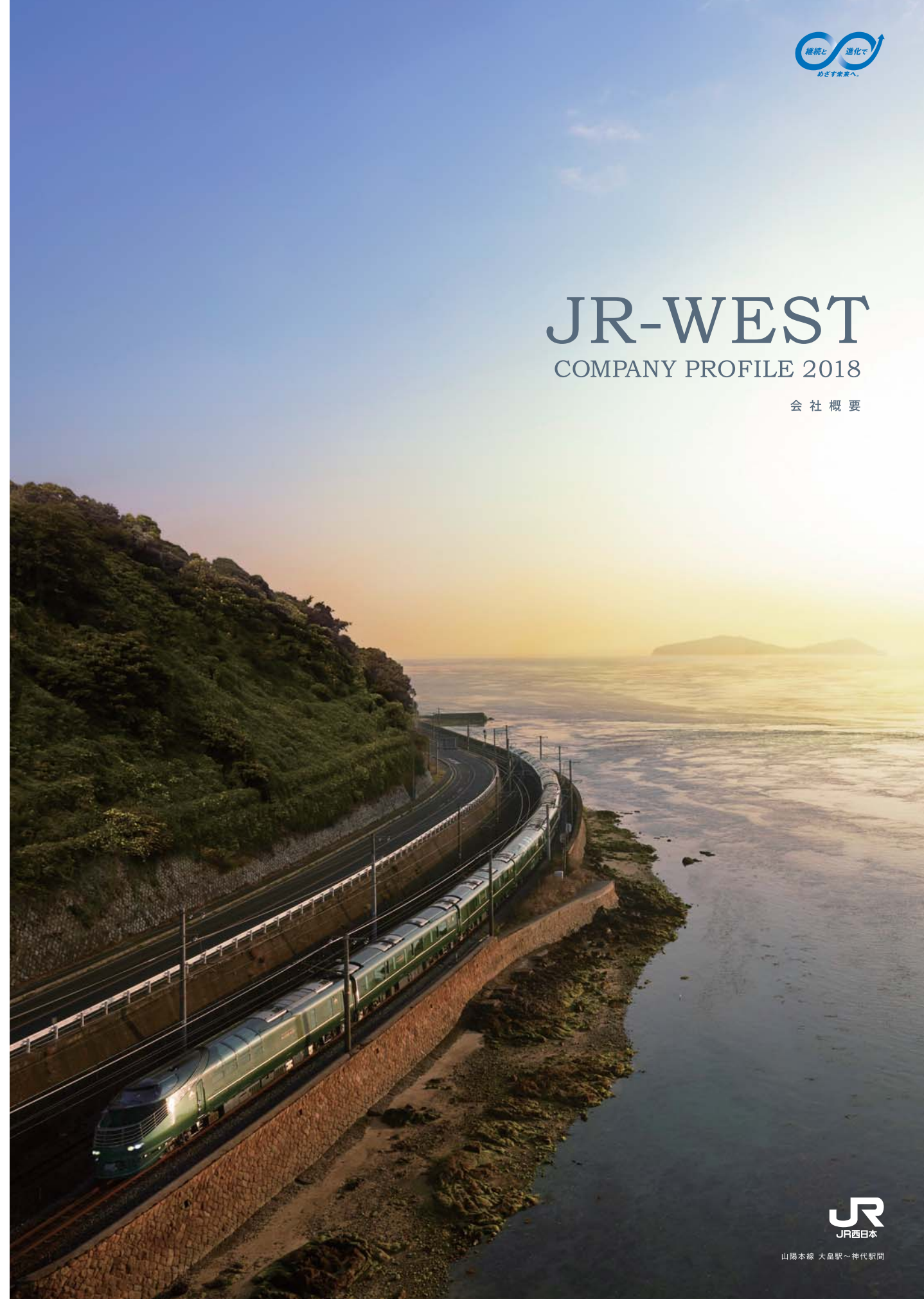
※この冊子はJR西日本あいウィルで印刷しています。

発行 2018年6月

# JR-WEST

## COMPANY PROFILE 2018

会社概要



## JR西日本 企業理念

1. 私たちは、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全第一を積み重ね、お客様から安心、信頼していただける鉄道を築き上げます。
2. 私たちは、鉄道事業を核に、お客様の暮らしをサポートし、将来にわたり持続的な発展を図ることにより、お客様、株主、社員とその家族の期待に応えます。
3. 私たちは、お客様との出会いを大切に、お客様の視点で考え、お客様に満足いただける快適なサービスを提供します。
4. 私たちは、グループ会社とともに、日々の研鑽により技術・技能を高め、常に品質の向上を図ります。
5. 私たちは、相互に理解を深めるとともに、一人ひとりを尊重し、働きがいと誇りの持てる企業づくりを進めます。
6. 私たちは、法令の精神に則り、誠実かつ公正に行動するとともに、企業倫理の向上に努めることにより、地域、社会から信頼される企業となることを目指します。

## 安全憲章

私たちは、2005年4月25日に発生させた列車事故を決して忘れず、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全の確保こそ最大の使命であるとの決意のもと、安全憲章を定めます。

1. 安全の確保は、規程の理解と遵守、執務の厳正および技術・技能の向上にはじまり、不断的努力によって築きあげられる。
2. 安全の確保に最も大切な行動は、基本動作の実行、確認の励行および連絡の徹底である。
3. 安全の確保のためには、組織や職責をこえて一致協力しなければならない。
4. 判断に迷ったときは、最も安全と認められる行動をとらなければならない。
5. 事故が発生した場合には、併発事故の阻止とおお客様の救護がすべてに優先する。

本年は、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故から13年になります。「企業理念」と「安全憲章」のもと、引き続き、安全を最優先する企業風土を構築するための努力を積み重ねてまいります。

当社は、これまでの計画の成果と課題を振り返り、新たに2018年4月に「JR西日本グループ中期経営計画2022」と「JR西日本グループ鉄道安全考動計画2022」をスタートさせました。「めざす未来」の実現に向けて、「地域共生企業として、私たちの使命を果たします」「挑戦し続ける企業となります」という2つの「ありたい姿」を掲げ、ステークホルダーの皆様へ価値を提供し、笑顔にしていきたいと思っております。

「継続と進化で、めざす未来へ」

私たちはJR西日本グループ全体で、鉄道事業の安全性の向上を基盤に、成長に向けて絶えず進化し、未来を切り拓いていきます。

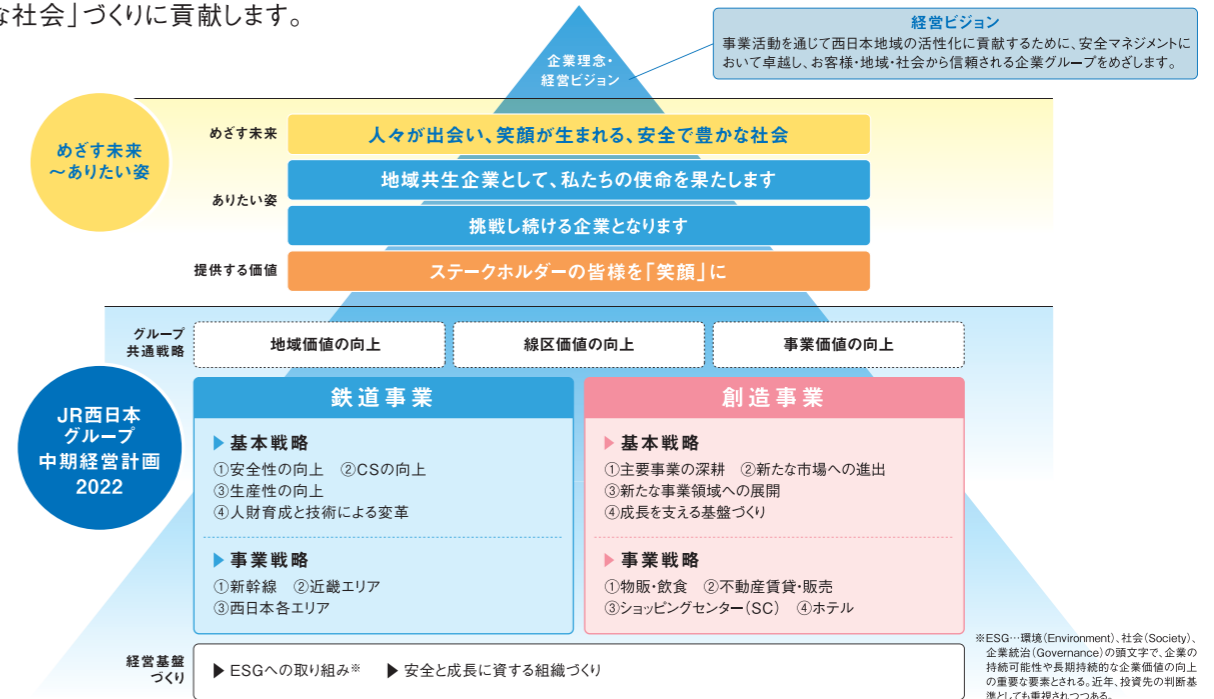


代表取締役社長

来島 達夫

## JR西日本グループ中期経営計画2022

私たちは、鉄道を基軸とした社会インフラ企業グループとして、企業理念、経営ビジョンに安全が経営の根幹であることを掲げています。企業理念、経営ビジョンの実現に向け、「JR西日本グループ中期経営計画2022」を推進し、めざす未来である「人々が出会い、笑顔が生まれる、安全で豊かな社会」づくりに貢献します。



## JR西日本グループ鉄道安全考動計画2022



「JR西日本グループ鉄道安全考動計画2022」は中期経営計画の中核をなすものです。「安全最優先の意識の浸透」を土台とし、「組織の安全管理の充実」「一人ひとりの安全考動の実践」を通じて、「安全を維持する鉄道システム」の充実を図り、「全員参加型の安全管理」を実現し、重大な事故・労災の未然防止をめざします。



到達目標	
<b>2022年度までの5年間を通じた目標</b>	
お客様が死傷する列車事故	ゼロ
死亡に至る鉄道労災	ゼロ
<b>2022年度の到達目標</b>	
「安全考動計画2017」の目標値から	
お客様が死傷する鉄道人身障害事故	さらに1割減
踏切障害事故	さらに1割減
部内原因による輸送障害	さらに1割減

## ■ 鉄道事業

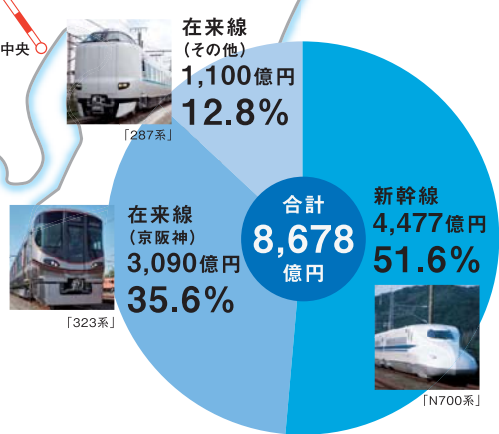
総延長距離4,900.6キロ、2府16県におよぶ鉄道網が私たちのネットワークです。  
 安全性向上に向け、「JR西日本グループ鉄道安全考動計画2022」をJR西日本グループを挙げて推進しています。  
 また、お客様から安心・信頼していただける鉄道を築き上げるため、  
 CSマインドの醸成や快適で便利な設備の提供、接客レベルの向上などに努めています。



凡例		JR西日本以外の路線は主な路線のみ記載しています。	
(新幹線)	(在来線)	● 当社との会社境界駅 (●は他社管轄)	■ 主な第3セクター
— (新幹線) —	— (在来線) —	— (JR西日本)	※主な第3セクターとは、当社路線への列車の乗り入れがある会社の路線と、北陸新幹線金沢開業に伴ってJRから経営分離された路線を示しています。
— (新幹線) —	— (在来線) —	— (JR東日本)	■ ICOCAエリア
— (新幹線) —	— (在来線) —	— (JR東海)	※備中高梁～伯耆大山駅間、海南～新宮駅間は一部の駅でのみご利用いただけます。詳しくはJRおでかけネットをご覧ください。
— (新幹線) —	— (在来線) —	— (JR四国)	※2018年6月1日現在の情報です。
— (新幹線) —	— (在来線) —	— (JR九州)	

## ■ 運輸収入 (2018年3月期)

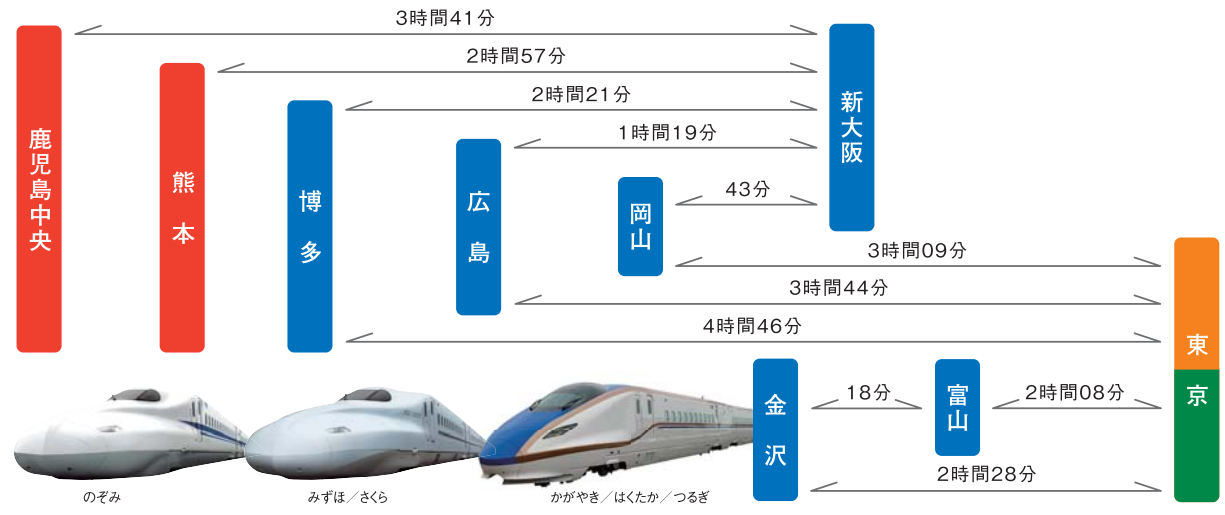
(注) 荷物収入は金額些少のため省略



## ■ 京阪神エリア路線図



## ■ 新幹線の主な区間の到達時分 (2018年3月17日現在) ※時分は最速です。



## ■ 創造事業

鉄道をご利用のお客様や、沿線の皆様のお役に立てるよう、質の高い商品やサービスの提供を進めていきます。

<p><b>物販・飲食</b> 駅ナカや駅周辺に、コンビニ、飲食店、みやげ店など、多彩な店舗を展開しています</p> <p>セブン-イレブン・ハートイン / セブン-イレブン・キヨスク / エキマルシェ / アントレマルシェ / おみやげ街道 / デリカフェ / Drip-X-Cafe など</p>  <p>セブン-イレブン・ハートイン Drip-X-Cafe</p>	<p><b>不動産 賃貸・販売</b> 「住みたい・訪れたい」まちづくりを展開し、沿線・地域の発展に貢献しています</p> <p>ピエラ / NKビル / ジェイグラン / ディアエスタ ミオ / ディアスタコート など</p>  <p>摩耶シティ STATION GATE ディアエスタ ミオ福町アーバン</p>
<p><b>ショッピングセンター</b> 上質なライフスタイルを提案する、個性豊かなショッピングセンターを展開しています</p> <p>ルクア大阪 / 天王寺ミオ / ビオレ姫路 / 吹田グリーンプレイス / エキエ / さんすて岡山 / 金沢百番街 など</p>  <p>ルクア大阪 ekie (エキエ) 広島</p>	<p><b>ホテル</b> 多様なお客様のニーズに応えた、複数のホテルブランドを、エリア内外で展開しています</p> <p>ホテルグランヴィア / ホテルヴィスキオ / ヴィアイン / ホテル / ファーストキャビン ステーション など</p>  <p>ホテルグランヴィア京都 ホテルヴィスキオ大阪</p>

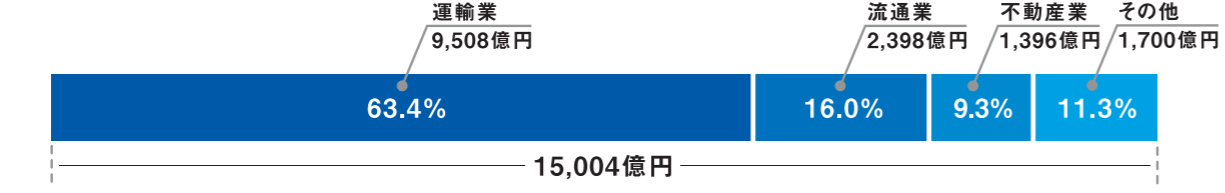
<p><b>百貨店</b> 付加価値の高い商品やサービスを提供し、お客様に新しいライフスタイルの提案を続けます。</p>  <p>ジェイアール京都伊勢丹</p>	<p><b>クレジットカード・電子マネー</b> 鉄道から駅ナカ、街ナカまで、あらゆる生活シーンでご利用いただけるサービスを展開しています。</p>  <p>J-WESTカード「エクスプレス」 ICOCA電子マネー</p>	<p><b>旅行</b> 100年以上の歴史を持つ「日本旅行」。これからも質の高い旅を提供していきます。</p>  <p>日本旅行</p>
---	--	--

## ■ 新たな事業分野へのチャレンジ

地場産業の新興や地域資源を活用した新たな価値創造、地域の生活基盤の充実につながる新たな事業領域への進出を図ります。また、コーポレートベンチャーキャピタル(CVC)として(株)JR西日本イノベーションズを設立し、外部の技術・ノウハウを活用することで、さらなる価値の創出を目指しています。

 <p>養殖(お嬢サバ)</p>	 <p>通信販売事業(海外向け通販)</p>	<p><b>(株)JR西日本イノベーションズによる出資</b></p>  <p>サイクルシップ(しまなみ) 手荷物預かり(ecbo cloak)</p>	
---	---	--	--

## ■ セグメント別営業収益 (2018年3月期) (注)下記セグメント別営業収益は、連結決算における外部顧客に対する売上高を示しています。

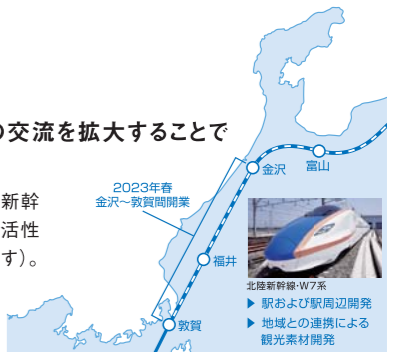


## ■ 主なプロジェクト

### 【北陸新幹線延伸】

地域の皆様とともに、北陸新幹線の開業、延伸効果を最大限に活かし、都市間の交流を拡大することでまちの賑わいを創出します。

北陸新幹線は、全国新幹線鉄道整備法に基づき、東京～大阪までの整備計画が定められている整備新幹線です。延伸効果を最大限に活かし、北陸～東京、また関西～北陸～信越の相互流動の拡大、地域活性化を図ります。2015年に長野～金沢駅間が開業しました(当社の営業区間は上越妙高～金沢駅間です)。2023年春には、金沢～敦賀駅間が開業予定です。



### 【近畿エリア関連プロジェクト】

うめきた(大阪)地下駅を中心に、周辺地域との一体的なまちづくりを進め、大阪エリア全体で新しい賑わいを創造します。

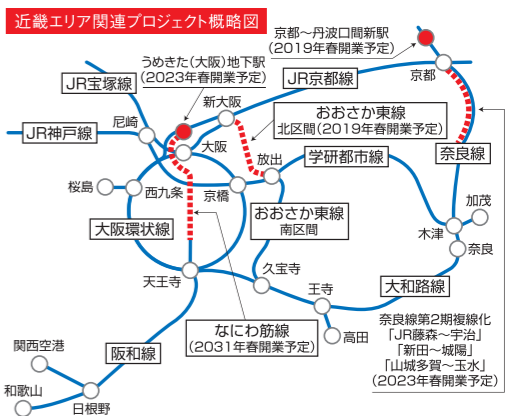
#### ○うめきた(大阪)周辺開発

大阪駅北地区のうめきたエリア西側を縦断している東海道線支線の梅田信号場では、まちづくりと一体となって地下化を進めています。地下化により、踏切の除却および交差道路の安全性向上が図られます。あわせて、大阪駅に近接してうめきた(大阪)地下駅を設置することで、関西国際空港へのアクセスおよび広域ネットワークの強化に大きく貢献することが期待されています。2023年春の地下化と新駅開業をめざして工事を進めています。



#### ○なにわ筋線

新大阪駅からうめきた(大阪)地下駅を経て、大阪都市を南北につなぐ都市鉄道構想です。都市の軸となる鉄道ネットワーク整備を通じて、魅力ある国際都市づくりに貢献します。2031年春の開業を目標としています。



### 【せとうちパレットプロジェクト】

鉄道事業と創造事業が連携し、地域の皆様と一体となって新たな魅力を生み出す「せとうちパレットプロジェクト」を展開します。

西日本エリアの活性化が当社グループの長期持続的な成長につながるとの認識のもと、地域の皆様とともに、鉄道の広域ネットワークや安全で高品質な輸送サービスと当社グループが持つさまざまなコンテンツを活かした広域的な観光地づくり、地域ビジネスの創造・育成を通じて、交流人口を拡大し、定住拡大に取り組みます。

- 基盤となる広域周遊ルートの構成**
- 鉄道とクルーズ船を組み合わせた周遊ルート構築や新規航路の開発をめざします。
  - 観光結節点となる駅の整備を推進します。
  - 山陽新幹線の利便性や魅力を向上します。
  - 新幹線拠点駅と観光地を結ぶ観光列車や「新たな長距離列車」を運行します。
- 集客力のあるコンテンツの整備**
- 地域ならではの食や土産物の魅力を活かして、拠点駅を開発します。
  - 国内外からのお客様の多様なニーズに対応し、新しい形態の魅力ある宿泊施設を展開します。
  - 地域の魅力ある素材を開発し、販路を開拓します。
  - 地域のイベントや素材に新たな視点を組み合わせたコンテンツを整備し、広く情報発信します。

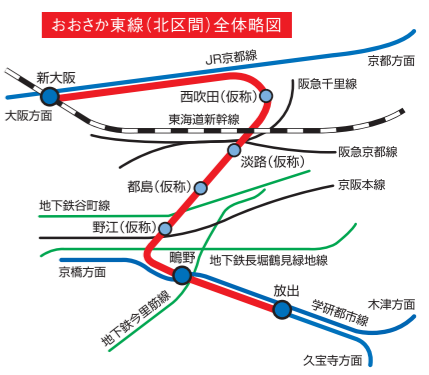


## 2019年春に向けて

### 【おおさか東線開業】

工事延長:約20.3km(新大阪駅～久宝寺駅) 設置駅数:13駅(うち、北区間4駅、南区間5駅新設)

おおさか東線は、新大阪駅から久宝寺駅に至る路線です。南区間(放出～久宝寺駅間)は2008年3月に開業し、現在、北区間(新大阪～放出駅間)において、2019年春の開業をめざし、大阪外環状鉄道(株)が事業主体となって工事が進められています。当路線が完成すると、大阪外環状において都心部から放射線状に広がる路線を相互に連絡することとなり、鉄道の広域ネットワークの形成に大きく貢献するものと考えています。



### 【嵯峨野線京都～丹波口間新駅開業】

梅小路公園および京都市西部地区の玄関口、また京都駅のサブゲートとなる嵯峨野線京都～丹波口間新駅の設置等を通じて、新たな人の流れをつくり、観光しやすい京都を実現します。2019年春に開業予定です。 ※京都鉄道博物館最寄駅

